

本日は、授業参観、PTA総会、懇談会と年度初めの学校・PTA行事にご出席いただき、ありがとうございます。学校が始まって3週間ほど経ちました。子供たちは元気に活動し、充実した日々を送っています。また、このほどは、家庭訪問に伺わせていただき、お世話様になりました。担任は、子供たちの健康や体力の面、学習の面、交友関係など、保護者の皆様とのお話し合いをさせていただきます。ありがとうございます。

平成29年度の教育の重点について

<最重点の取組>

算数科の授業・指導の充実

本校では、国語科に比べて、算数科の学習に苦勞している児童が多いようです。理数が振るわないのは、県北・県央地域の児童の特徴の一つだという方もいます。そこで、本年度は算数科の重点指導に力を尽くします。

- ① 授業は、複数指導体制で、きめ細かい指導を実施いたします。
- ② 算数科をはじめとして、主要教科の予習復習の手引きを作成し、勉強の仕方を指導し、自主的に家庭学習に取り組める児童を育成します。
- ③ とくに、月例の計算力テストには、学年児童の苦手な部分を把握し、出題や事前指導の方法や内容に、工夫を加えます。
- ④ 学びの広場の問題、算数道場の問題、学力診断テストの問題、全国学力テスト問題を活用し、基礎的・基本的な内容を確実にしていきます。
- ⑤ 授業を改善し、学び合いを基調とした児童が心待ちにする授業へと質的な転換を図ります。
- ⑥ 授業の最初に復習テスト(ミニテスト)を数多く実施し、内容の理解定着を促進するとともに、また、児童の理解度を把握して個別化に対応します。

<その他の重点取組>

- 1 縦割り班活動の推進(特色ある教育活動の継続)
- 2 基本的な生活習慣・基本的な学習習慣の徹底指導(あいさつ・そうじ)
「よい生活習慣・学習習慣が、学力を向上させる。」
- 3 業間体育の推進(陸上記録会・持久走大会・なわとび)
- 4 変化する教育内容に柔軟に対応していく。
・道徳の教科化 ・外国語活動の充実 ・プログラミング教育の推進(ICT)

